

(基準第14号)

## 既存の土地利用を適正に行うための管理施設の設置

添付書類	作成要領・注意事項等
申請書	<ul style="list-style-type: none"> <li>記載方法は申請書裏面を参考のこと</li> </ul>
委任状	<ul style="list-style-type: none"> <li>代理人住所、氏名、資格名、委任する内容、連絡先記入</li> </ul>
建築理由書	<ul style="list-style-type: none"> <li>犬山市長宛、記名</li> <li>既存土地利用の経過及び状況</li> <li>管理施設の必要性・施設が既存の土地利用に比して過大でない合理的な理由</li> <li>周辺の環境への影響</li> </ul>
既存土地利用に関する資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>土地全部事項証明書、土地の公図、現況図・写真、実測図、農地法等の許可</li> </ul>
誓約書	<ul style="list-style-type: none"> <li>犬山市長宛</li> <li>「転売」・「賃貸」・「用途変更」しない旨を記入</li> </ul>
土地登記簿謄本	<ul style="list-style-type: none"> <li>全部事項証明書（発行から3ヶ月以内のもの、ネット取得は不可）</li> <li>仮換地の場合は、一時利用証明書を添付</li> </ul>
土地の公図の写し	<ul style="list-style-type: none"> <li>取得日、取得場所、発行者又は取得者を記載（発行から3ヶ月以内のもの）</li> <li>申請区域及び接する土地（道路、水路の対側を含む）、申請区域赤枠</li> </ul>
同意を得たことを証する書類	(所有者が申請者と異なる場合に添付)
付近見取図	<ul style="list-style-type: none"> <li>都市計画図（縮尺1/2500）使用</li> <li>方位、縮尺、申請地赤枠、調査年月日、調査者氏名、市街化区域・調整区域界、市町村界の明示、排水経路（至○○川）</li> </ul>
実測図	<ul style="list-style-type: none"> <li>方位、縮尺、測量者氏名（地積測量図の証明書でも可）</li> </ul>
敷地現況図	<ul style="list-style-type: none"> <li>縮尺1/200以上、方位、縮尺、申請地赤枠、敷地境界、寸法、予定建築物の位置・用途・形状・出入口、敷地及び周辺の高さ（現況及び計画レベル）、前面道路種類・幅員、道路後退線（道路後退部分面積実測）、がけ及び擁壁の位置・種類、敷地内の排水処理（水の流れの方向）、排水経路（排水施設の位置・種類・大きさ）、排水先施設（吐口の位置）、道路・水路占用・承認工事等がある場合はその許可番号</li> <li>現存土地利用の位置、利用状況及び面積</li> </ul>
公共施設工事等承認書	<ul style="list-style-type: none"> <li>水路占用許可、道路承認工事許可、排水同意書等の写し等</li> </ul>
排水施設構造図	<ul style="list-style-type: none"> <li>最終枠の材質・構造、泥溜寸法</li> </ul>
建築物各階平面図	<ul style="list-style-type: none"> <li>縮尺1/200以上、方位、縮尺、面積表、寸法、各室の用途、施設レイアウト（付属建築物を含む）</li> </ul>
建築物立面図	<ul style="list-style-type: none"> <li>縮尺1/200以上、2面以上、方位、縮尺、看板等記入、最高の高さ（付属建築物を含む）</li> </ul>

注 この他にも、申請の内容により必要となる書類、記載すべき事項がありますので注意してください。

また開発許可の場合は、設計説明書、造成計画平面図、造成計画断面図、擁壁の構造図等も必要となります。